

2025 年度

星城大学
経営学部 経営学科
外国人留学生
募集要項
国内編入学

星城大学 入試広報課

Seijoh University Admissions and Public Relations Division

〒476-8588 愛知県東海市富貴ノ台 2-172

2-172 Fukinodai, Tokai-shi, 476-8588 JAPAN

入試相談: +81-52-601-6000 FAX: +81-52-601-6010

URL: <https://www.seijoh-u.ac.jp> E-mail: nyushi@seijoh-u.ac.jp

1

募集学部・学科・募集人数

- (1) 経営学部 経営学科 2年次 若干名
- (2) 経営学部 経営学科 3年次 若干名

2

出願資格

日本以外の国籍を有し、(1)から(6)の全ての条件を満たす者。

- (1) 次の①～③いずれかの資格を有する者。
 - ① 他の大学に1年以上在学(休・停学期間を含まない)した者。
 - ② 短期大学または高等専門学校を卒業(見込みを含む)した者。
 - ③ 学校教育法第132条に該当する専修学校専門課程を修了(見込みを含む)した者。
- (2) 上記(1)の資格を有する者で、次のいずれかに本学が単位認定した者。
 - ① 2年次への編入：本学認定単位数が30単位以上ある者。
 - ② 3年次への編入：本学認定単位数が60単位以上ある者。
- (3) 大学での専門科目の受講能力のある者。
- (4) 科目履修に十分な日本語能力(財団法人日本国際教育支援協会が主催する日本語能力試験N2レベル同等以上)があると認められる者。
 - ※2ページ「5. 出願手続き(3) 出願書類」を確認すること。
- (5) 出入国管理及び難民認定法において、本学入学に支障のない在留資格(「留学」、「家族滞在」※1)を有する者、または得られる者。
 - ※1 外国において学校教育における12年間の課程を修了した者。
- (6) 出願資格確認書類にて出願資格の確認を得た者。
 - ※出願資格を満たしているかご不明な場合は、お問合せ下さい。
 - ※本学入学から卒業までの学費および生活費等が親族等の援助により確実に支弁できることが求められる。

3

入学試験

試験科目	入試日	合格発表日(ホームページで発表)
日本語小論文(60分) 日本語による面接(15分程度)	2025年3月8日(土)	2025年3月14日(金)

会場：本部東海キャンパス(愛知県東海市富貴ノ台2-172)で行う。

受付開始 8:30、試験開始 9:15

※試験開始後20分を経過した場合、試験室への入室は認められない。

4

選考方法

出願書類・小論文・面接の結果から総合的に判定する。

5

出願手続き

(1) 出願期間と送付先

成績証明書・シラバス 提出期間〈注1〉 (締切日郵送必着)	出願資格確認 受付期間〈注2〉 (締切日郵送必着)	出願期間〈注3〉 (締切日郵送必着)	送付先
2024年 11月1日(金) ～11月20日(水)	2025年 1月20日(月) ～1月31日(金)	2025年 2月17日(月) ～2月27日(木)	〒476-8588 愛知県東海市富貴ノ台 2-172 星城大学 入試広報課

注1 在籍学校で発行された「成績証明書」と「シラバス(講義内容書)」を提出すること。本学は認定単位数により編入学年を決定し、本人に通知する。

注2 受験できる編入学年を確認し、2ページ「5. 出願手続き(3) 出願書類」を提出すること。「出願書類」により書類審査を行い、その結果をもとに受験資格を認める。この期間の入学検定料の支払いは不要。提出された書類により出願資格があると認められた者には、「出願資格確認書」を送付する。

注3 「出願資格確認書」が届いた者は、インターネット出願をし、入学検定料を支払うこと。

(2) 検定料 35,000円

(3) 出願書類 ※様式5は使用しません。

書類名	様式	原本/コピー
出願資格確認志願書(写真貼付) ・本人自筆(日本語)で記入すること ・英字名はパスポートの記載と一致すること	様式1-1 ～ 様式1-3	原本
日本語能力試験N2相当以上の日本語能力を有していることを証する資料 (下記書類のいずれかの証明書を提出すること) ①「日本語能力試験」においてN2以上を証明する書類 ※日本語能力試験(JLPT)成績証明書のコピーを提出した場合は、本学担当者が実施団体へ真偽確認の依頼をします。これに同意の上、成績証明書を提出すること。 ②「日本留学試験」において日本語科目「読解、聴解及び聴読解」の合計が200点以上を証明する書類 ③「実用日本語検定 J.TEST」C級以上を証明する書類 ④N2レベル相当以上の日本語能力を証明する公的な書類がない場合は、日本語教育機関において600時間以上の日本語学習を修了したことを証する日本語学習歴証明書(出願時点での総学習時間及び在籍校修了時の総学習見込み時間、それぞれの学習レベルを記載した証明書。様式2・原本)を提出すること	④様式2	①～③ コピー ④原本
日本語能力試験の合否結果通知書(受験者)	—	コピー
日本留学試験の成績通知書(受験者)	—	コピー
パスポート ・身分事項の記載されたページと写真の貼ってあるページをコピーすること。	様式3	コピー

書類名	様式	原本/コピー
在留カード両面 ・両面をコピーすること。	様式 3	コピー
在籍した日本語学校の卒業証明書	—	原本
在籍した日本語学校の成績証明書	—	原本
最終学歴の卒業(見込)証明書	—	原本
最終学歴の成績証明書	—	原本
写真 2 枚 ※ 1 枚は志願書に貼付(様式 1 - 1) ・出願前 3 ヶ月以内に撮影した写真(カラー、縦 4cm × 横 30cm) ・無背景で顔が鮮明に見えるものに限る ※裏面に氏名と生年月日を記入し、志願書にのりづけすること。	—	原本
学費(経費)支弁者の 2023 年の収入証明書(奨学金希望者) ※公的機関が発行し、納税、所得税等、総収入が記載されていること。	—	原本
宛名シート(大学宛用) ・角 2 型封筒(A4 が折らずに入るサイズ)に貼り付けること。	様式 4	—
レターパックライト 430 ・レターパックを購入し、郵便番号と「お届け先 To」に出願者の住所、氏名、電話番号を記入後、二つ折にして同封すること。		

6

記入にあたっての注意事項

- (1) 書類はすべて黒のボールペンで記入すること。(えんぴつ、消えるボールペンは使用不可)
- (2) 書類に不備・不足がある場合は受験資格が認められない。
- (3) 出願書類に虚偽の記入や改ざんが認められる場合は、受験資格を失うことがある。
また、入学後に発覚した場合は入学許可を取り消す。
- (4) 書類は原則すべて A4 サイズの用紙で提出すること。
- (5) 日本語、英語以外の書類には、すべて日本語または英語の訳文をつけること。
- (6) 出願書類は一切返却しない。
- (7) その他、本学から関係者に直接問い合わせることがある。また必要に応じて追加書類の提出を求める場合がある。

7

星城大学の奨学金制度 (在留資格「留学」を得られるもの)

対 象：提出された書類に基づき各奨学金に該当すると判断され、認められた者。

期 間：入学後、修業年限(2年次編入生は3年間、3年次編入生は2年間)の間、奨学金を支給する。

備 考：下記(1)～(3)の奨学金を支給する。各奨学金は重複して受給できる。

入学時 奨学金

(1) 私費外国人留学生「入学時奨学金」：入学金のうち、100,000 円の奨学金を支給する

対 象：私費外国人留学生 ※在留資格「留学」の者

授業料 奨学金

(2) 私費外国人留学生「経済支援奨学金」：授業料のうち、年額 250,000 円の奨学金を支給する

対 象：収入証明書による学費支弁者の収入 700 万円相当以下の者

提出書類：収入証明書

条 件：収入証明書(日本円換算 700 万円相当以下、納税・所得課税等、総収入が記載されているもの)を出願資格確認受付期間に提出すること

・出願時に未提出の場合、対象としない

継 続：在学中の経済支援奨学金は、前年の収入証明書(11月頃提出)と各年度の成績から年度末に判定され、翌年度に適用される

(3) 私費外国人留学生「成績優秀者奨学金」：授業料のうち、年額 150,000 円の奨学金を支給する

対 象：在学生(次年度より適用)：下記のいずれかに該当する者で、欠席率が 15%以下の者

① 各年度に単位数 36 単位以上を取得し、日本語能力試験 N1 かつ GPA(成績評価)2.8 以上の者

② 各年度に単位数 36 単位以上を取得し、GPA(成績評価) 3.0 以上の者

8

おもな奨学金について

星城大学の留学生は以下の奨学金を受給している。

団体名・奨学金名	2020年～2023年の 合計受給者数	金 額
星城大学 明德奨学金	28 人	年額 100,000 円
横山国際奨学財団 奨学金	12 人	月額 30,000 円
日本学生支援機構 学習奨励費	7 人	月額 48,000 円
ロータリー米山記念奨学会 奨学金	6 人	月額 100,000 円
大幸財団 育英奨学生	4 人	年額 360,000 円 (2023年度：年額480,000円)
市原国際奨学財団 奨学金	2 人	月額 50,000 円
JEES 留学生 奨学金	2 人	月額 40,000 円
日本特殊陶業海外留学生奨学基金	2 人	月額 100,000 円
平和中島財団 奨学金	1 人	月額 100,000 円

9

学納金

初年度の学納金

A: 正規学納金

※対象: 在留資格が「留学」以外の方

入学金	+	前期学納金	+	後期学納金	=	1年間の合計
入学手続き期間		入学手続き期間		9月		
250,000円		515,000円		405,000円		1,170,000円

奨学金支給者学納金

※対象: 在留資格が「留学」の方

B: 入学時奨学金適用の場合

入学金	+	前期学納金	+	後期学納金	=	1年間の合計
入学手続き期間		入学手続き期間		9月		
150,000円		515,000円		405,000円		1,070,000円

C: 入学時奨学金+経済支援奨学金適用の場合

入学金	+	前期学納金	+	後期学納金	=	1年間の合計
入学手続き期間		入学手続き期間		9月		
150,000円		390,000円		280,000円		820,000円

学納金の内訳

		A	B	C
		正規学納金	入学時奨学金	入学時奨学金 経済支援奨学金
入学金		250,000円	150,000円	150,000円
授業料	前期	300,000円	300,000円	175,000円
	後期	300,000円	300,000円	175,000円
維持費	前期	105,000円	105,000円	105,000円
	後期	105,000円	105,000円	105,000円
教育 充実費	前期	110,000円	110,000円	110,000円
合計		1,170,000円	1,070,000円	820,000円

注) 上記の他に、諸経費68,160円(2024年度入学者実績)が入学手続き時に必要となる。

また、ノートパソコン代175,000円(2024年度入学者実績)が3月に必要となる。

詳細は7ページ「10. 学納金以外の必要経費」に記載されているので確認すること。

2年目以降、4年次までの学納金

※奨学金の継続には条件がある。4ページ「7. 星城大学の奨学金制度」を参照。

A: 正規学納金

※対象: 在留資格が「留学」以外の方

前期学納金		後期学納金		1年間の合計
4月	+	9月	=	
515,000円		405,000円		920,000円

奨学金支給者学納金 ※対象: 在留資格が「留学」の方

C: 経済支援奨学金適用の場合

前期学納金		後期学納金		1年間の合計
4月	+	9月	=	
390,000円		280,000円		670,000円

D: 成績優秀奨学金適用の場合

前期学納金		後期学納金		1年間の合計
4月	+	9月	=	
440,000円		330,000円		770,000円

E: 経済支援奨学金+成績優秀奨学金適用の場合

前期学納金		後期学納金		1年間の合計
4月	+	9月	=	
315,000円		205,000円		520,000円

学納金の内訳

		A	C	D	E
		正規学納金	経済支援奨学金	成績優秀奨学金	経済支援奨学金 成績優秀者奨学金
授業料	前期	300,000円	175,000円	225,000円	100,000円
	後期	300,000円	175,000円	225,000円	100,000円
維持費	前期	105,000円	105,000円	105,000円	105,000円
	後期	105,000円	105,000円	105,000円	105,000円
教育 充実費	前期	110,000円	110,000円	110,000円	110,000円
合計		920,000円	670,000円	770,000円	520,000円

注) 上記の他に、諸経費約40,000円(2024年度入学者実績)が4月に必要となる。

詳細は7ページ「10. 学納金以外の必要経費」に記載されているので確認すること。

10

学納金以外の必要経費（2024 年度入学者実績）

① 諸経費（入学手続き期間の支払い）

- ・ 68,160 円（初年度・2024 年度入学者実績）、次年度以降約 40,000 円（学年により多少異なる）
学生会費、後援会費、同窓会費、ゼミ運営費、電子テキスト代、学生総合保険など

② 大学指定ノートパソコン（3月の支払い）

- ・ 大学指定ノートパソコン代金 税込 175,000 円（入学時のみ・2024 年度入学者実績）
星城大学モデル：B5 サイズ・教材ソフト・無線 LAN 機能など備付

(1) 授業に必要な仕様を備え、長時間のバッテリー起動が可能である。

「Windows 11Pro」「Office Professional plus」「無線 LAN 機能」「ウイルス対策ソフト」搭載。

これらの仕様を満たさないと授業で使用できない（それぞれ日本語版であること）。

(2) 入学後 4 年間のメーカー保証と保険付。修理は保険にて対応する（故障の内容によっては自己負担金が必要な場合もある）。

(3) 「Office」「ウイルス対策ソフト」「基本環境」等を設定し、すぐ使用可能な状態で支給する。

(4) 故障や使用方法など学内で相談できる。

(5) 修理中のパソコンに対しては代替機を貸与する。

※大学指定のパソコン以外のパソコンの使用を希望する場合は、本学内で使用できるかを確認した上で可否を判断する。仕様を満たしていない場合は、各自の責任において大学指定仕様に変更・購入する。

③ 教材費

各授業で使用する教科書代等の教材費が別途必要となる場合がある。

11

入学手続き

合格発表

- ① 合格発表は、本学のホームページ上に掲載します。
- ② 電話等による合否の問い合わせには、一切応じません。

入学手続き

- ① 合格者には、合格通知証、入学手続きに関する書類を郵送します。
- ② 入学金・前期学納金を、指定した期日（後日連絡）までに銀行よりお振込ください。本学窓口では納付できません。

注）合格発表から入学手続き締切日まで期間がないため、納入される金額は、事前に準備をしてください。

- ③ 入学手続きに関する書類は、手続き締切日までに郵送（消印有効）または星城大学東海キャンパス入試広報課窓口を持参して手続きを終えること。

※窓口業務時間 平日、土曜 9:00～17:00（一部、祝日除く）

オリエンテーション

入学者を対象にオリエンテーションを授業開始前に実施します。

12

入学手続き後の辞退・返金について

入学辞退締切日時＝ 2025年3月28日(金) 15:00

入学手続き後に入学を辞退する場合は、以下の手続きを行うこと。

(1) まず、入学辞退締切日時までに「入学辞退の意思」を入試広報課宛に提携校担当者を通して連絡すること。

(2) その後、速やかに「入学辞退届」を本学ホームページからダウンロードし、入試広報課宛に郵送すること。

※上記の手続きをした者には入学金を除く学生納付金(前期納入金)を返還する。

※学納金を期日までに納入しない場合は、入学を辞退したものとみなす。

出願から合格発表・入学手続きまでの手順

★ 出願者

項目番号

★	1	成績証明書、シラバスの準備	<ul style="list-style-type: none"> ●必要な出願書類（成績証明書・シラバス）を準備し、2024年11月1日（金）～11月20日（水）に提出してください。 	2,5
	2	書類確認【星城大学】	<ul style="list-style-type: none"> ●提出された書類を確認し、編入学年を判定し、後日連絡します 	—
★	3	「出願資格確認書類」の準備	<ul style="list-style-type: none"> ●入学年次等を確認の上、「出願資格確認書類」を出願資格確認受付期間内に提出してください。 	5,6
	4	書類確認【星城大学】	<ul style="list-style-type: none"> ●提出された書類を確認し、出願資格を判定し、受験資格がある者に対して、「出願資格確認書」を発送します。 	—
★	5	インターネット出願と検定料の支払い	<ul style="list-style-type: none"> ●「出願資格確認書」が届いた者は、出願期間内に書類の内容に従ってインターネット出願を行ってください。 ●インターネット出願をして24時間以内に検定料の支払いを行ってください。 ※24時間経過した場合はインターネット出願が無効になるので、再度インターネット出願を行ってください。 	5
	6	書類確認、受験票の発送【星城大学】	<ul style="list-style-type: none"> ●書類と検定料の振り込みの確認が完了した者からデジタル受験票を発行しますので、各自ダウンロードしてください。 	—
★	7	入学試験	<ul style="list-style-type: none"> ●受験票には受験地や時間が記載されています。 ●指定された時間に余裕をもって集合してください。 	3
	8	合格発表【星城大学】	<ul style="list-style-type: none"> ●指定された日に大学のHPにて合格発表をします。 ●あわせて合格通知証及び、入学手続き書類を発送します。 	3,11
★	9	入学手続き	<ul style="list-style-type: none"> ●合格通知書に同封されている提出書類を、記載されている期日までに郵送してください。 ●期日までに学納金のお支払いをしてください。 ※期日までに支払いがない場合は合格が取り消されます。 	10,11
	10	「在留期間資格更新申請書・入学許可証」を発送	<ul style="list-style-type: none"> ●学納金の納入確認後、大学から「入学許可証」を発送します。 	—
		◎オリエンテーション、入学	<ul style="list-style-type: none"> ●入学手続きと共に、オリエンテーション及び入学式の日程などの案内を郵送します。 ※パソコン代の支払いは3月の予定です。 	11

大学におけるポリシー

カリキュラムポリシー、ディプロマポリシーの全文は、
本学ホームページをご覧ください。



経営学部

教育目標

星城大学経営学部は、急速な社会変化の中でより有効な教育を実践するための目標の再点検とともに、より多様なカリキュラムや教育プログラムの構築を進めてきた。

1. 自己を発見・確立し、研鑽する「自分づくり」／経営学という専門性の修得の前に、一人の人間として社会を正しく、遅く生きていける力こそが教育の基本にあるという認識の下、一人ひとりの学生が心の中にある夢を形にし、未来に対する自己発見ができてこそ、大学での専門知識の勉強が意味あるものとして成立するということから、社会力、基礎力、専門力となる「人間力一流」の教育を最大の目標にする。
2. グローバル時代を生きる「グローバルリーダーシップ」／経営学部では創学以来、グローバル人材の育成と活発な国際交流を教育の核心的な一つの目標に置き、積極的な留学生の受け入れ、本学学生の海外留学の活性化、海外の大学との教育や学術的な交流体系の構築、地域と連携した国際交流等を積極的に推進してきている。グローバルリーダーシップの育成は、「世界観の確立」という建学の精神に基づいた大学教育の最も重要な目標の一つになるとともに、今のグローバル時代を生きるにあたって最も必要とする力である。留学生の受け入れと共に、本学からの海外留学を奨励し、グローバルリーダーシップの向上を目指す。
3. 実際に経験し、行動する「生きた実践型専門教育」／ビジネスの実践は、教科書だけでは成立しない。単なる知識を覚える学習ではなく、実際に実践できる生きた知識やスキルを身につけてもらうために、社会を見て、経験し、学生自ら行動する、実践力の修得を目指す。

これらの目標を実現するため、学生一人ひとりの内面的な充実化を図る多様な共通科目群と、専門性を高めるための5つの学びの分野からなる専門科目群を置く。共通科目群では、社会性豊かな知識・教養を身に付けさせるための幅広い一般共通科目群を設けており、時代の要請に応えられる「人間力一流」の教育を目標とし、幅広い多様な共通科目群で構成する。これに加えて、グローバル化やIT化のめまぐるしい変化の流れに対応できる人材を育成するために、初年次教育の段階から情報系の科目を必修として設けており、また外国語教育にも力を入れて、時代を生き抜く基礎力やグローバル力、IT力を身に付けてもらうことを目指す。1年生、2年生の段階では、共通科目に加え、経営学に対する全般的な知識を幅広く修得するための学部全体の自分づくりのための必修科目をおき、専門性をより体系的に高めていくことを目指す。その上で3年次以降の段階では、必修科目をコンパクト化すると同時に、それぞれの分野の特徴や学修目標を明確にし、学生自らが自分の専門を理解して意欲を持ってあらゆる可能性に挑戦できるカリキュラムの設定に重点を置く。学系は、現代経営系と健康マネジメント系があり、現代経営系の4分野（経営管理分野、IT経営分野、国際ビジネス分野、観光・まちづくり分野）、健康マネジメント系の1分野（スポーツ健康科学分野）の5分野制に編成する。これらの学系、学びの分野は、学生自身が自分の未来像を明確に描けるように、より具体的な方向性を提案するとともに、教育の質の向上に繋げることで、時代の流れに対応できる「人間力一流」の教育を目指す。

経営学部は、次のような学生を求めて、多面的・総合的な評価制度を入学選抜の基本的方針とします。

求める学生像

1. 前向き・積極的で、チャレンジ精神を持った人
2. 向上心があり、主体的に学修に取り組む人
3. 異文化や現代社会のさまざまな事象に関心を持つ人

入学までに身につけておくべき知識・能力等

1. クラブ活動やボランティア活動など課外活動への参加体験を通じて身につけた、多様な人々との協働活動に前向き・積極的に参加する意欲とチャレンジ精神
2. 主体的な授業参加や適切な課題提出を通じて身につけた基礎的な知識と技術
3. 探求的な学びとその成果発表を通じて身につけた思考力・判断力・表現力
4. 国内外の出来事に関心を持ち、市場動向や国際社会の変化を注意深く観察する姿勢

入学後に求められる態度等

1. 講義のみならず、クラブ活動やボランティアなどの社会活動など、正課外の多様な活動に主体性を持って参加し、多様な人々との協働を通して人間性を磨く。
2. 入学後も講義や課題に真剣に取り組むことで、知識と技能のみならず、知識・技能の使い方を修得する。
3. 生涯を通して学び続けるために、思考力・判断力・表現力を伸ばし、学び方を学ぶ。
4. 留学プログラムやインターンシップなど、異文化や現代社会の事象に触れる学修機会を通して価値観と視野を広げる。
5. 本学の建学の精神に共感し、1)から4)を通して「自分づくり」を確立していく。

アドミッションポリシー

